

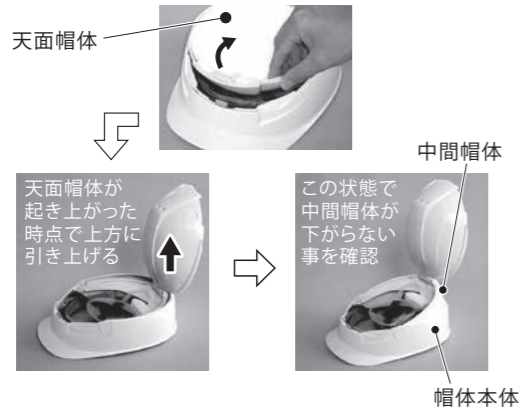
No.105  (作業用) (防災用) 折りたたみヘルメット BLOOM III



組立て及び折りたたみ方法説明書

ヘルメットの組立て方法

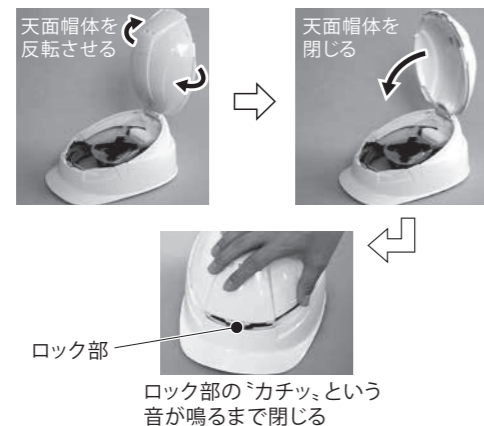
- ① 折りたたんでいる天面帽体の前側を持ち、折りたたみ位置から引き上げて起こす。
- ② 天面帽体をほぼ垂直まで起した状態で上方に引き上げると「カチッ」という音と共に帽体本体と中間帽体のロックがかかります。



- 引き上げる力を緩めても中間帽体下がらなければロックされています。
- 引き上げる力を緩めた際に、中間帽体下がる様でしたらロックされていないので、再度②の動作を行ってください。

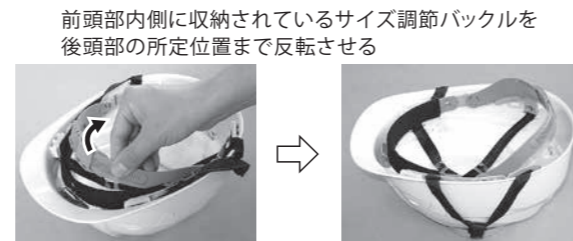
⚠ 帽体本体と中間帽体がロックされていない場合はヘルメットとしての機能が発揮できません。十分に確認を行いながら操作を進めてください。

- ③ 天面帽体を反転させ、フタを閉じる様に最初の折りたたみ位置まで戻してください。
  - 「カチッ」という音が鳴るところまで天面帽体を閉じてください。
  - 天面帽体が左右どちらかに傾いた状態で閉じようとすると、完全にロックできない場合があります。天面帽体には左右均等の力が加わる状態で閉じてください。

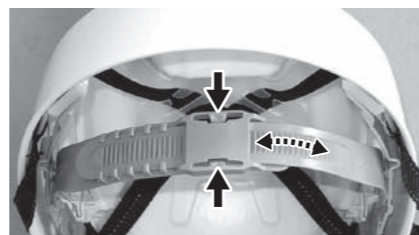


⚠ 解除レバーの爪が正しくロックされていない状態で使用するとヘルメットの性能が発揮できません。ロック状態の確認作業は必ず行ってください。

- ④ ヘッドバンドのサイズ調節バックル部を後頭部の位置まで反転させる。



- ヘッドバンド調節バックルに対してギアベルトを押し込みながらサイズ調節をしてください。
  - ・ 押し込んだギアベルトを再び伸ばすには、バックルの△印部を上下から押さえながらギアベルトを引き出すと、サイズを大きくできます。
- サイズは、52～61 cmまで調節が可能です。
- アゴヒモの長さも調節してください。



バックルを上下から押さえながらテープを引き出すと、サイズを大きくできます。

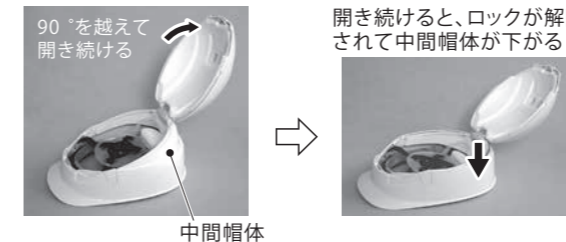
⚠ 製品サイズが頭に合っていないと、製品の性能を十分に発揮できない場合があります。頭のサイズに調節してご使用ください。

ヘルメットの折りたたみ方法

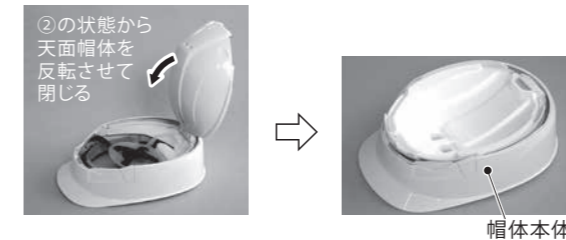
- ① ひさし内側の解除レバーを押さえるとロックが解除されます。レバーを押さえたまま天面帽体を持ち上げると帽体を開くことができます。



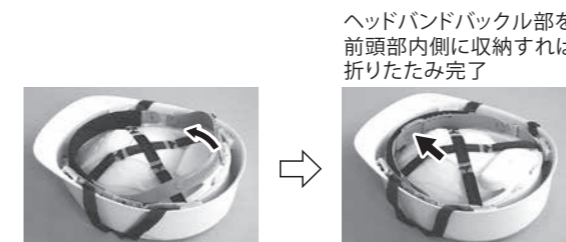
- ② 天面帽体を90°を超えて開き続けると帽体本体と中間帽体のロックが解除されて中間帽体下がります。



- ③ 中間帽体下がった状態を確認した後、天面帽体を反転させて再びふたを閉じる様に帽体本体に収める。
  - ・ 天面帽体左右の凸部が、帽体本体内側の突起とはまり合って固定されます。



- ④ ヘッドバンドのサイズ調節バックル部を、前頭部ヘッドバンドの内側の位置まで反転させて収納すれば折りたたみが完了します。



ヘルメット仕様

【材質】

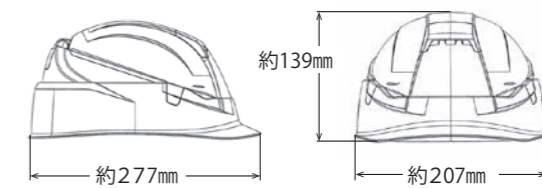
帽体本体: ABS樹脂  
 中間帽体: ABS樹脂  
 天面帽体: ABS樹脂  
 ヘッドバンド: 合成樹脂  
 ハンモックテープ: ポリエステル繊維  
 あごひも: 合成繊維  
 衝撃吸収ライナー: 発泡スチロール

【製品サイズ】

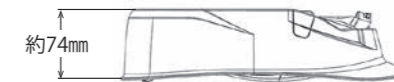
52～61 cm

【帽体サイズ】

組立て時



折りたたみ時



ヘルメット使用上のご注意

⚠ No.105 折りたたみヘルメット (BLOOM III) ムーボは、作業用及び緊急時避難用です。

- ヘルメットの折りたたみを実現する為、帽体が分割された構造に設計されています。そのため、作業用としてご使用になる場合は、従来の保護帽と比較すると構造上耐久性に影響を及ぼす可能性があります。日常的な点検を実施してください。
- 使用前の点検で異常がなくても、ご使用になられてから3年を目処に交換してください。緊急時避難用(防災用)として購入された場合は、購入後6年を目処に交換してください。

⚠ 緊急時避難用(防災用)としてご使用になる場合は、緊急時直ちに使用できる様に、常に保管場所を把握しておいてください。

- 緊急時避難用(防災用)として保管される場合は日常的に使用される機会がないので、緊急時には直ちにヘルメットを組立てできる様、点検の際には組立て方法の確認も行ってください。

- No.105 (BLOOM III) ムーボは合成樹脂、合成繊維製なので自然劣化します。高温、多湿の環境下では劣化が進む場合があります。6ヶ月程度の間隔で組立てて、外観等を点検してください。